

1. 教育理念

豊かな人間性と確かな技術を持った人材を育成する。

2. 教育目標

- ・ 相手の立場に立って考え行動できる人物の育成
- ・ 生涯にわたって教養を高め、自己啓発できる人物の育成
- ・ ホテル・観光業界で活躍できる人材の育成
- ・ 地域社会・国際社会で役割を果たせる人材の育成

3. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ・ 来年度を見据えた募集体制を構築する。
- ・ 留学生の日本語能力の底上げと強化をする。
- ・ 学校の教育目標に沿った指導の中で、学生一人ひとりの希望に寄り添い、キャリア教育に力を入れていく。

4. 評価基準

| | | | |
|----|------|-------|-----|
| 適切 | ほぼ適切 | やや不適切 | 不適切 |
| 4 | 3 | 2 | 1 |

5. 評価項目の達成及び取り組み状況

(1) 教育理念・目標

| | 評価項目 | 評価 |
|---|---|----|
| 1 | 教育理念・目的、育成人材像は定められているか | 4 |
| 2 | 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構造を抱いているか | 2 |
| 3 | 学校の理念・目的、特色、育成人材像、将来構想等が学生、関係業界、保護者等に周知されているか | 2 |
| 4 | 学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか | 3 |

課題

企業をはじめ地域社会とのつながりを増やしつつ、業界のニーズを視野に入れ、また卒業後の在留資格許可を見据え現状に則したカリキュラムの変更を柔軟に行っていく必要がある。

(2) 学校運営

| | 評価項目 | 評価 |
|---|------------------------------------|----|
| 1 | 目的に沿った方針、運営方針に沿った事業計画、体制等が策定されているか | 3 |
| 2 | 運営方針に沿った事業計画が策定されているか | 3 |
| 3 | 人事、給与に関する規定等は整備されているか | 3 |
| 4 | 教育活動等に関する規定等は整備されているか | 3 |

(3) 教育活動

| | 評価項目 | 評価 |
|---|---|----|
| 1 | 教育理念に沿った教育課程の編成、実施方針等が策定されているか | 4 |
| 2 | 学科などのカリキュラムは体系的に編成されているか | 3 |
| 3 | 関連分野における実践的な職業教育（産業連携によるインターンシップ、実技、実習等）が体系的に位置づけられているか | 3 |
| 4 | 授業評価の実施、評価体制はあるか | 2 |
| 5 | 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか | 4 |
| 6 | 資格取得に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | 3 |
| 7 | 人材育成目標の達成に向けた授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | 3 |
| 8 | 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか | 3 |

課題

- ・授業評価については計画のみで実施がなされていない。実施及びフィードバックについて適切な方法で行っていく。
- ・JLPT、TOEIC、サービス接遇検定は受験必須とし、その他の専門分野の検定試験についても受験を推奨していく。
- ・特定技能についても、適宜受験対策を講じていく。

(4) 学修成果

| | 評価項目 | 評価 |
|---|---------------------------------------|----|
| 1 | 就職率の向上が図られているか | — |
| 2 | 資格取得率の向上が図られているか | — |
| 3 | 退学率の低減が図られているか | — |
| 4 | 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか | — |
| 5 | 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか | — |

今年度、初めて卒業生を出したところであるため評価対象に当たらないが、次年度へ向け以下の課題を持って、学修成果をあげるよう努力していく。

課題

- ・早期より、就職への意識を持たせ、業界研究や講義を通して業種をイメージすることで主体的に就職活動が行っていきけるよう導く。
- ・先輩など身近な立場の人を招き、社会人を養う講座等を開催していく。
- ・退学率については、現在まで0%であり、全体的に出席率についても極めて高い。これを維持すべく日々学生指導を行っていく。

(5) 学生支援

| | 評価項目 | 評価 |
|---|--------------------------|----|
| 1 | 就職等進路に関する支援体制は整備されているか | 4 |
| 2 | 学生相談に関する体制は整備されているか | 3 |
| 3 | 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか | 2 |
| 4 | 学生の健康管理を担う組織体制はあるか | 3 |
| 5 | 卒業生への支援体制はあるか | 3 |
| 6 | 社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか | 3 |

キャリアコンサルタント資格を取得した教員が中心となり、学生一人一人と面談を重ね、丁寧なキャリア支援を行っている。

(6) 教育環境

| | 評価項目 | 評価 |
|---|------------------------------------|----|
| 1 | 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか | 2 |
| 2 | 学内外の実習、インターンシップについて十分な教育体制を整備しているか | 3 |
| 3 | 防災に対する体制は整備されているか | 3 |

課題

- ・実習のための備品及び実習室等の設備については、2021年度以降、徐々に整えていく計画である。
- ・インターンシップについても観光ビジネス学科として、一から実績を作り、整備していく。

(7) 学生の受け入れ募集

| | 評価項目 | 評価 |
|---|-----------------------------|----|
| 1 | 学生募集は適性に行われているか | 3 |
| 2 | 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | 3 |
| 3 | 学納金は妥当なものとなっているか | 4 |

課題

HPやFBでの情報発信に積極的に取り組む。学校案内、パンフレットの内容充実を図り、学校知名度向上に務める。昨年度より開始した10月生の受け入れに関しても、募集体制の充実を図る。

(8) 財務

| | 評価項目 | 評価 |
|---|---------------------------|----|
| 1 | 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるのか | 3 |
| 2 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 3 |
| 3 | 財務について会計監査が適正に行われているか | 4 |

(9) 法令等の遵守

| | 評価項目 | 評価 |
|---|-------------------------------|----|
| 1 | 法令、専修学校設置基準等の遵守と適性な運営がなされているか | 4 |
| 2 | 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | 3 |
| 3 | 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか | 2 |
| 4 | 自己評価結果を公開しているか | 2 |

(10) 社会貢献・地域貢献

| | 評価項目 | 評価 |
|---|---------------------------------|----|
| 1 | 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 3 |
| 2 | 学生のボランティア活動を奨励・支援しているか | 3 |

課題

コロナ禍で、地域との交流事業等は縮小傾向にあるが、オンラインを活用したイベントや本校で実施できる事業の企画を行っていく。

